

仕様書

1 腹腔鏡・胸腔鏡下手術用カメラシステム

以下の要件を満たすこと

- 1-1 当院保有のオリンパス社製カメラシステムと互換性を有すること。
- 1-2 1つのシステムで腹腔鏡、胸腔鏡の手術を行うことができること。
- 1-3 ビデオプロセッサと光源装置が一体型であり、光源はLED光源であること。
- 1-4 赤外光観察が可能である機能を有すること。
- 1-5 術式に応じてカメラを変更する為、構成に硬性鏡・ビデオスコープを有すること。
- 1-6 ビデオスコープは先端部が湾曲する機能を有すること。
- 1-7 システム・モニター等の構成物品が専用架台に搭載できること。
- 1-8 滅菌物は全てオートクレーブ滅菌が可能であること。
- 1-9 記録装置はHD画質で録画できる仕様であること。
- 1-10 気腹装置の最大流量は毎分45Lであること。
- 1-11 気腹装置はフットスイッチを使用し、排煙ができる機能を有すること。
- 1-12 構成品目の滅菌物を保護するケースがあること。

2 超音波画像診断装置コンベックスプローブ

以下の要件を満たすこと

- 2-1 当院保有の超音波画像診断装置との互換性を有すること。
- 2-2 周波数が1MHz～6MHzの周波数帯域であること。

3 自動心臓マッサージ器

以下の要件を満たすこと

- 3-1 JRC 蘇生ガイドライン 2020 に準拠した機器であること。
- 3-2 胸骨圧迫の深度は5cm、回数は102回/分、デューティーサイクルは50%、リコイルは胸骨圧迫の開始位置まで確保が可能であること。
- 3-3 機器の持ち運び、電源供給の多様性、様々な処置・実施時の利便性を保有すること。
- 3-4 機械的CPR装置を使用する目的や用途に合致していること。